

GMAC 2024年10月度 代表者会議議事録

- 開催日時：2024年10月9日（水） 10：00～12：00
- 場所：ゴルフダイジェスト本社会議室
- 出席者：NGK（手塚、森川、小沼）、JGA（木村）、PGS（林、中村）、JGRA（横山、新井、磯崎）、JGJA（小川、嶋崎）、リクルート（佐藤）、ジュピターゴルフネットワーク（木村）、スポーツ庁（藤野）
- 議事録：（新井）
- 議事進行：（嶋崎事務局長）

1. 横山委員長挨拶

暑さが一段落しましてゴルフの季節になってきました。各団体も活動も活発になってきたと思います。GMAC 来年の活動方針、セミナー等について動いておりますので本日議論してほしいと思います。

韓国ではゴルフの機器開発が盛んでゴルフアニメのメタバースも開発されている。若年層の開拓には多くの情報提供、国内、海外問わず必要ではないかと思えます。本日はよろしくお願いいたします。

2. 各団体報告

(1) NGK

- ①経営環境の整備、労働環境の整備等 DX を研究している。
将来的にお客様をどう呼び込むかに繋げていきたい。
- ②7月総来場者数
 - ・対前年比 ▲575千人（92.8%）落ち込む。
コロナ前の2019年対比では約19万人の増加（+2.6%）
 - ・2024年6月迄の対前年比累計はプラスだったが7月に落ち込む。
要因は、暑さの影響が大きかった。
 - ・熱中症警戒アラート/全国の発令回数が増加した。
6月45回発令、7月622回発令された。（前年7月407回発令）
- ③10月に年間の2023年度総来場者数がまとまった。
 - ・総来場者数 8982万人（対前年▲155万人）、（-1.7%）（ゴルフ場▲17場の閉鎖が影響）
 - ・非課税者数 2150万人（対前年+3万人と落ち込む）（ここ数年は百万人単位で増加していた）
- ④8月は猛暑の影響で厳しい。9月は猛暑も落ち着いてきたので対前年並みではないか。
- ⑤熱中症によるゴルフ場での救急車の発動回数が昨年と比較すると減少した。（一例）
golferへの熱中症対策の啓蒙活動が進んでいる。

(2) JGRA

①9月景況報告

- ・関東地区全体で102.2%と対前年は上回った。
(41場報告数の内26場で対前年を上回った/63%)
(9月残暑(猛暑)の影響があったが、後半は気温も落ち着き客足が戻った)
(曜日構成において、日曜、祝日が各1日多いのも影響している)

②セミナー情報

今年も7月に埼玉志木市の練習場で突然の強風(ダウンバーストや竜巻)によるネット支柱倒壊事故が発生した。

その予防対策の一環としてセミナー「プロが教える! ネット支柱の点検と天気情報の活用法」を10/15に開催する。現状対策としては天気を予知しネットを下げるしかない。

気象予報士の天気情報の読み方・活用方法など3部構成。

③WOMEN'S GOLF NOW

- ・9/26(木)にJGAゴルフ振興推進本部女性部会のご協力により女性ゴルファー普及活動を開催した。全国167場のゴルフ練習場、インドア施設が参加し、お客様イベント、レッスン会等開催。
- ・関東ブロック内に女性部会を立ち上げ、女性ゴルファー普及活動を推進していく。
女性ゴルファーのアンケート調査を行う、報告する。

④ゴルフ練習場の日

- ・11/3にゴルフの普及、振興活動の一環として「ゴルフ練習場の日」を全国の会員練習場で開催する。現在参加施設を募集中。

昨年同様にアンバサダーに落語家の林家たい平師匠に就任頂いた。

⑤茨城状況(磯崎氏)、地域振興報告(横山委員長)

- ・9月は気温が高く厳しかった。10月は気温も下がり比較的良くなっている。
- ・新しいゴルファーの開拓が必要であり地域で活動している。結果について報告したい。
- ・多摩川ゴルフ倶楽部で、子供イベントスポーツフェスを開催した。
約500名(親子)の参加者があり盛況だった。
地域振興としてこのような取組みが全国に広がればと思う。(横山委員長)

(3) PGS

①競技報告

- ・PGSでは今年最後の全日本女子シニア選手権、全日本ミッドシニア選手権の決勝競技が開催される。後援頂いた団体様にはお礼申し上げます。
- ・全日本女子シニア選手権ではJGAと連携しWomen's Golf Nowの粗品を手渡しPRに協力する。

(4) JGJA

- ・12月の第1週にタウンミーティングを計画している。(懇親会含む)
- ・1/30に新年会を開催する。(JGJA大賞の表彰)

(5) JGA (ゴルフ振興推進本部)

1) 2024年ゴルフ健康週間を9月9日(月)～9月15日(日)開催した。

3 オープンで「ゴルフで健康寿命をのばそう!プロジェクト」を開催する。

①日本シニア OP (9月12日～15日@千葉 CC 川間) 来場者数:8,520名

- ・スタンプラリー「ごる印めぐり」の開催。
- ・JGA WAG スクール 1 Day プログラムの開催。(認知症予防のゴルフスクール)
- ・スタンプラリー粗品の配布

4日間でチップマーカー配布数:1,733名 配布率(来場者数に対し):20.3%

②日本女子 OP (9月26日～29日@大和 CC 西) 来場者数:21,247名

- ・スタンプラリー「ごる印めぐり」の開催。
 - ・スタンプラリー粗品の配布
- 4日間でチップマーカー配布数:2,851名 配布率(来場者数に対し):13.4%

③日本オープンでもスタンプラリーを開催する。

2) Women's Golf Now 活動について

①Women's Golf Day (5月28日～6月4日)

- ・2024年 Women's Golf Day 開催施設一覧
119コース、8練習場
- ・3地区ゴルフ連盟
 - *北海道ゴルフ連盟:北海道在住の女性向けレッスン会
 - *東北ゴルフ連盟:主催競技にて啓蒙活動
 - *中国ゴルフ連盟:主催競技にて啓蒙活動
 - *四国ゴルフ連盟:「四国レディースデー」の実施

②JGGA「Women's Golf JGGA Cup」

- ・東日本会場:常陽カントリー倶楽部(5月7日)
- ・西日本会場:東条の森カントリークラブ(5月16日)

③JLPGA トーナメント

- ・富士フィルム・スタジオアリス女子オープン(4月5日～7日)
- ・ヨネックスレディースゴルフトーナメント 2024(5月31日～6月2日)
- ・宮里藍 サントリーレディースオープンゴルフトーナメント(6月6日～9日)
- ・NEC 軽井沢 72 ゴルフトーナメント(8月9日～11日)

④JGTO トーナメント BMW 日本ゴルフツアー選手権森ビルカップ(6月6日～9日)

⑤JGRA 上期キャンペーン(5月20日～6月20日)

- ・2024年上期開催練習場一覧(146場)

⑥秋の女性ゴルフ週間

- ・Women's Golf Now JGRA 下期全国キャンペーンの開催 9/26 (166場)
- ・日本女子「日本女子 OP 開催記念 歴代優勝者による特別レッスン会」の開催。
 - *9月24日(金) 13時～15時 場所:ゴルフガーデンザ・ロンド 参加者:20名
 - *指導プロ:塩谷育代プロ、服部道子プロ、馬場ゆかりプロ、諸見里しのぶプロ

⑦ PGS 主催競技での取り組み

- ・全日本女子アマチュアゴルファーズ選手権（5月29日）
- ・全日本女子ミッドアマチュアゴルファーズ選手権（6月25日）
- ・全日本女子シニアアマチュアゴルファーズ選手権

⑧ その他ゴルフ場・企業での取り組み

- ・我孫子ゴルフ倶楽部、霞ヶ関カンツリー倶楽部、程ヶ谷カントリー倶楽部、箱根カントリー倶楽部
- ・株式会社アルペン、株式会社 TSI ホールディングス

⑨ JGA 主催競技 での取り組み

- ・日本女子アマチュアゴルフ選手権競技 予選・本戦（6月11日～14日）
- ・日本ジュニアゴルフ選手権競技
男子 15歳～17歳の部・12歳～14歳の部（8月14日～16日）
- ・日本ジュニアゴルフ選手権競技
女子 15歳～17歳の部・12歳～14歳の部（8月14日～16日）
- ・日本学生ゴルフ選手権競技（8月20日～23日）
- ・日本女子学生ゴルフ選手権競技（8月21日～23日）

⑩ 未経験者・初心者体験イベント

- ・ハイランドセンター（8月31日）：台風10号のため開催中止。

* ごる印めぐりは女性の方の参加者が多かった。

* 以前 GMAC で「ごる印めぐり」は開催していた。今後多くのトーナメントで開催されたいと思います。

(6) ジュピターゴルフネットワーク

- ・日本女子オープンで「とことん1番ホール」の解説に JGA の山中専務に出演頂き盛り上がった。
- ・ダンロップ様との企画「ゴルフのたすき」が10/8にダンロップゴルフコースで開催され60名の参加があった。7年目になる。
ゴルフ経験者とゴルフ初心者の2人1組で参加。夫婦で参加され大変盛り上がっていた。

(7) リクルート

- ・じゃらん雑誌が（30年）廃刊になった。
紙媒体からネットへシフト。
- ・ゴルマジについては改めて報告する。

(8) その他

- ・GMACのHPが活用されていないのではないか。整備が必要ではないか。
- ・だれがやるのか。
- ・GEWのGMAC通信の執筆について PGS→JGA→JGGAの順でお願いしたい。

2. 来年度の GMAC テーマ設定について出席者と意見交換を行った。

第 1 回ミーティングを開催した（月に 1 回開催し 12 月に報告したい）

（横山、手塚、北、嶋崎、田中、佐藤）

- ・ GMAC のテーマ 「始めよう、続けよう、もっとゴルフから「始めよう」をテーマに考えてみたい。
- ・ G ちゃれで大学のゴルフ授業を年間 10 万人受講している。
- ・ 2014 年実績 580 大学でゴルフの授業を行っている。
90 分授業×15 回受講している（年間延べ約 10 万人）、この部分を拡大できるのではないかと思う。
- ・ G ちゃれを業界としてももう少し応援できるのではないかと思う。
各団体として応援できるのではないか。
- ・ 横連携は出来ていない。
- ・ 「始めよう」の材料には最適でないか。
- ・ ゴルマジと G ちゃれの連携が必要ではないか。
- ・ 受講されている学生の声も聴きたい。
- ・ 地方の大学とゴルフ場、練習場の横連携ができるのではないか。（業界全体での動きが見える）
- ・ ゴルマジと G ちゃれの連携が出来ればと思う（近隣の練習場含め）
- ・ G ちゃれを積極的に応援してほしい、先生方が大変で苦勞している。視察してほしい。
生徒がゴルファーになるのではないか。ゴルファーが増えると思う。
- ・ ゴルフの魅力を発信できる有名人と連携も必要では。
- ・ 種まきが必要ではないか
一例 2000 コースで半日コースを開放する仕組みが出来たら大きな力になるのではないか。
- ・ G ちゃれの練習も体育館、グラウンドでプラスチックボールを打つのが主流
練習場と連携できたら良い。

○今後のスケジュール（予定）

- ・ 11月13日（水）10時～ ゴルフダイジェスト
- ・ 12月13日（金）16時～ ゴルフダイジェスト ※会議後忘年会を開催します。

以上